

tomica
LIMITED VINTAGE
NEO

1/64
SCALE

前期・後期の違いにも注目

時代のまんなかにかいた『ローレル』C33型に新仕様登場！

1/64スケールダイキャスト製ミニカー（塗装組立済） オープンパッケージ
※写真は試作品です。実際の製品仕様とは異なる場合があります。

- パッケージサイズ：
W78mm×H42mm×D40mm（2種共）、サク箱
- 原産地：中国 ●重量：約50g
- 著作権商品化許諾申請済



↑LV-N259b 日産ローレル メダリスト
(紺)91年式



8月
予定

↑LV-N238c 日産ローレル
ツインカム24V メダリスト (緑)89年式

●ここが見どころ●

- ①根強いファンを持つC33型ローレルが登場！
- ②街でよく見かけたメダリストを展開
- ③前期・後期のディテールの違いにも注目

1988年に6代目のローレルとして発表されたC33型は、4ドアハードトップに絞った車高の低いシルエットや、趣味の良い内装など、当時の日産車らしくハッキリしたキャラクターが与えられたクルマでした。高級感と走りの良さで人気も高く、生産終了後はFRレイアウトを活かして、同時期のセフィーロやシルビアなどと共にドリフトなどのベース車としても活躍。販売終了から30年以上が経つ現在も、その人気は衰えることはありません。

TLV-NEOでは2021年より展開中ですが、今回は中心グレードのメダリスト系での新仕様を発売いたします。
N238cは前期型のイメージカラーでもある緑系、後期型を再現したN259bは希少な紺色としました。兄弟車が増えた日産6気筒車の中でローレルならではの魅力を体現し、華やかな時代を彩ったC33型ローレルを是非取り揃えください。

【文責：トミーテック】

TLVは誕生20周年を迎えました